

DIFFUSER 40

DIFFUSER 50

DIFFUSER 60

FLASH WAVE-III RX-2 (Receiver)

ディフューザー40／50／60

RX-2 受信器

兼用取扱説明書

※ 電波シンクロRX-2受信器および、コメットRS-発信器は別売品です

⚠

ディフューザー40／50／60の使用上のご注意とお願い

- 温度が80℃を超えるような高温の光源は絶対に使用しないでください。
- ご使用の前に、バンク本体に中間ディフューザーのサスペンションバンドのフックを確実に固定してください。
- 中間ディフューザーがスピードライトの発光面に接触しないように確認して取り付けてください。
- サスペンションバンドにたるみのあるものは、いかなる状況でも使用しないでください。
- 本品が破損したり、生地が劣化した状態(黄ばみ・たるみ)で使用しないでください。
火傷や発火、火災の恐れがあります。
- 揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、大量の粉塵が舞っている室内などでは絶対に使用しないでください。
爆発、火災、火傷の恐れがあります。
- 高所から落としたり、衝撃を加えないでください。
製品の変形、破損する原因となります。

1

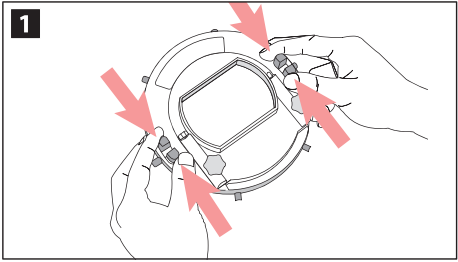
ディフューザー40／50／60のセット内容

- ディフューザー
(ロット6本、中間ディフューザー取付済み)
 - スピードリング
 - ブラケット(マウントシュー取付済み)
 - C-PLUSダブルダボ
- ロッド×2本(予備)
 - 収納バッグ(ショルダーベルト)
 - 取扱説明書(本書)

2

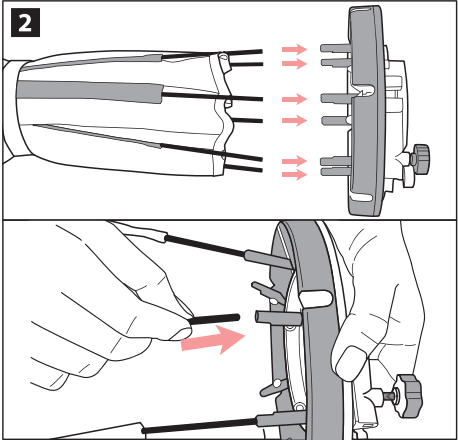
ディフューザー40／50／60の組立方法

1



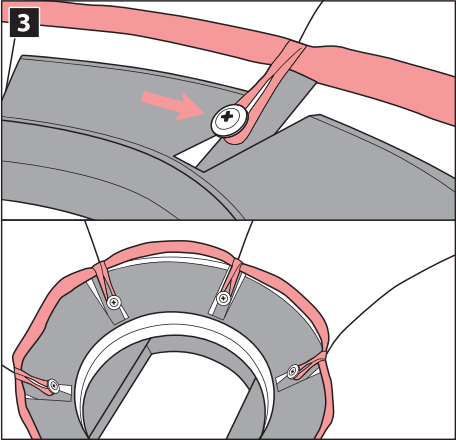
スピードリングのオートクローズボタン(AUTO CLOSE BUTTON)を矢印の方向につまみ、軸受け穴を正面に倒します。

2



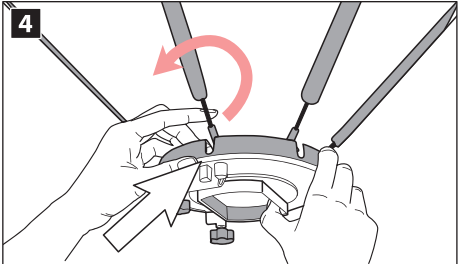
ディフューザーにセットされたロッド6本をスピードリングの軸受け穴に差し込んでください。このときディフューザーの商品ロゴ(左右2ヶ所)が水平位置になるようにセットします。

3



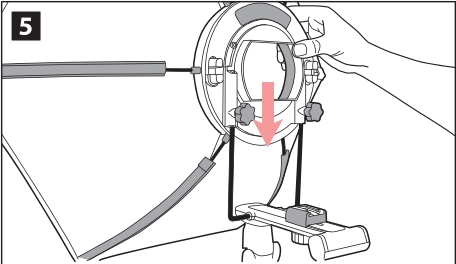
ディフューザー側のゴムリング(6本)を、スピードリング軸受け穴のフック部に掛けてください。隙間から光が漏れないように、全てのゴムリングをかけてください。

4



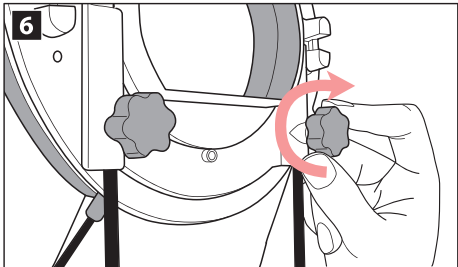
ロッドをスピードリングの切り込みに向かって引き下げて固定してください。

5



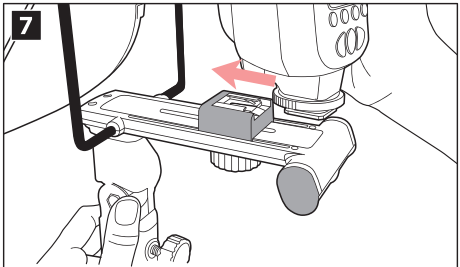
ブラケットをスピードリングの取付穴に入れて取り付けてください。

6



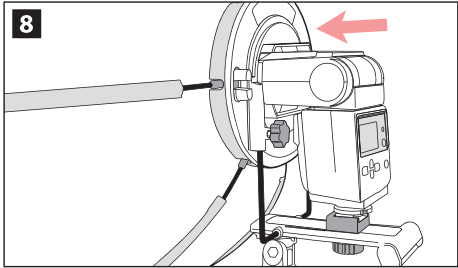
ブラケット固定ネジを仮締めします。

7



ディフューザーを、三脚またはライトスタンド上に固定してから、マウントシューにお手持ちのスピードライトを取り付けます。

8



スピードリングの開口部の中心に来るように、スピードライトの位置を調整してブラケット固定ネジと、マウントシュー下部のネジを締めます。



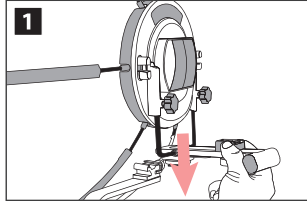
品 名	寸 法	重 量
DIFFUSER 40	38.5cm (H) x 44cm (W) x 21cm (D)	0.8kg
DIFFUSER 50	47cm (H) x 55cm (W) x 24cm (D)	0.9kg
DIFFUSER 60	52cm (H) x 60cm (W) x 34cm (D)	1.1kg

3

ディフューザー40／50／60の収納方法

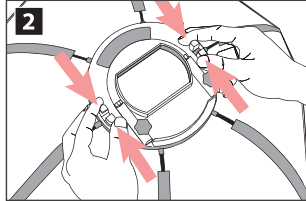
ディフューザー40／50／60を使用しないときは、バッグに収納してください。

1



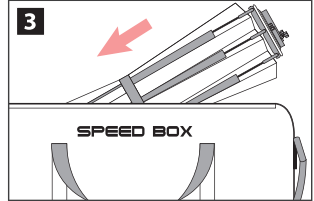
スピートライトを外してください。その後、ブラケットを外して下さい。

2



清潔な床やテーブルの上に置き、オートクローズボタンを強くつまむと、スプリング機構が働き、ディフューザーがたたまれます。

3



折り畳んでから、付属のマジックテープで止め、バッグに収納します。

4

RX-2受信器の使用方法

ディフューザー40/50/60のマウントシューをRX-2受信器(別売品)に交換することで、コメットRS-発信器(別売品)からスピードライトを発光させることができます。



COMET
RS-Transmitter
Radio Synchro System
(別売品)



FLASH WAVE-III
RX-2 (Receiver)
(別売品)



- スピードライトとRX-2受信器の電源をOFFにしてください
 - コメットRS-発信器とRX-2受信器を同じチャンネルにしてください。
チャンネルの調整方法は、コメットRS-発信器付属の取扱説明書をご覧ください。
 - ディフューザー用ブラケットにRX-2受信器を取り付けてください。
 - スピードライトをRX-2受信器のホットシューに取り付けてください。
 - ディフューザー用ブラケットの電池ホルダーに単3乾電池(別売品)を1本入れてください。
電池ホルダーに電池を入れるときは電池の向きを極性表示にあわせてください。
 - スピードライトとRX-2受信器の電源を入れてください。
コメットRS-発信器を使用した同調テストをされるようお勧めします。
 - RX-2受信器の電源をONにすると、パイロットランプが赤く点滅します。
コメットRS-発信器からの信号を受信するとパイロットランプがオレンジ色に点灯します。
- ※本機に接続中のスピードライトはオートパワーオフ機能がはたらきません。
電池を消耗しますので、使用しないときはスピードライトとRX-2受信器の電源をOFFにしてください。
- ※コメットRS-発信器の使用方法につきましては、RS-発信器付属の取扱説明書をご覧ください。
- ※長期間使用しないときは、電池を電池ホルダーから取り出してください。
- ※RX-2受信器の代わりにコメットRS-受信器(別売品)を使用することができます。
この場合、ブラケットの電池ホルダーに電池を入れる必要はありません。